

第 4 次

筆岡地区地域福祉活動計画

令和 3 年度～令和 6 年度

「助け合い・支え合い・笑顔あふれる筆岡」



筆岡地区社会福祉協議会

第4次筆岡地区地域福祉活動計画

1. 福祉目標

助け合い・支え合い笑顔あふれる筆岡と設定し、

今後も筆岡地区の地域福祉活動に取り組む。

2. 地区地域福祉活動計画の重点項目

筆岡地区社会福祉協議会が取り組むべき重点項目を次のとおりまとめた。

●活動

(1) 身近な地域で相談を受け止め必要な情報を提供していく活動の推進

- ・公民館に相談窓口の設置
(生活相談の実施)

(2) 住民自ら地域の福祉課題を学習する活動の推進

- ・地区社協広報紙、パンフレットの発行

(3) 地域で福祉ニーズを発見し、必要な支援に結びつける活動の推進

- ・見守り活動推進員による見守りの強化、推進
(声かけ、きづく、つなぐ、つなげる)

(4) 住民の参加による地域福祉高めるための活動の推進

- ・ボランティア活動への参加促進(情報発信)
- ・リーダーの養成、後継者の育成(情報発信)
- ・市社協研修会への参加参画、教室の開催、定例化(情報発信)

(5) 地域ささえあい活動の推進

- ・給食サービス
- ・高齢者交流会
- ・ふれあい・いきいきサロン
(小学校、幼稚園との連携を視野に入れた三世代交流サロン等幅広い参加を検討)
- ・友愛訪問(独居老人、寝たきり者、長寿者)、歳末訪問
(障がい者、地域で孤立している世帯等を訪問するひとつのきっかけづくりとして検討)
- ・独居高齢者一日旅行、公民館まつり招待
- ・高齢者等外出支援事業
- ・ウォーキング(健康づくり、繋がりづくり)の開催
- ・男性料理教室
- ・小地域ケア会議の実施
(地区支え合い会議の開催:地域全体で支える仕組みづくり)

(6) 子育て支援、児童福祉活動

- ・児童の居場所づくり事業(ひよこクラブ)
- ・親子ふれあいフェア一等援助
- ・学校との連携の強化(福祉教育の推進)援助
- ・こどもの安全活動への協力、登下校の見守り活動

(7) 安心安全な地域づくり活動

- ・地区自主防災組織、防犯活動への協力
(地区全体での空き家やゴミ屋敷等への対応協議)

●組織

住民主体の組織体制の確立

- ・地区福祉委員の充実
- ・見守りネットワーク事業の推進
- ・事務局体制の整備と役員会の定例化
- ・地区各種団体との連携調整

●財政

地区社協活動財源の確立

- ・社協会費の加入促進と特別会費等への勧誘
- ・受益者負担意識の醸成

3. 第4次地区地域福祉活動年次計画書

筆岡地区の福祉課題及び福祉目標、重点目標に基づき筆岡地区の今後の4か年の推進計画を別紙のとおり策定した。

4. 筆岡地区地域福祉活動計画の推進点検について

この計画の推進状況については、地区地域福祉活動計画推進委員会で毎年度点検するとともに見直しをする。

【地区の自慢】

筆岡地区高齢者交流会



サロン代表者会



歳末訪問



福祉の花を
一輪でも多く
咲かそう



分類	基本目標	推進方策(具体的活動)				位置づけ	
		実施計画	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
活動	6. 子育て支援、子ども福祉活動	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの居場所づくり事業（ひよこクラブ） 親子ふれあいフェア等援助 学校との連携の強化（福祉教育の推進）支援援助 こどもの安全活動への協力、登下校の見守り活動 				継続・強化	
						継続	
						継続	
活動	7. 安心安全な地域づくり活動	<ul style="list-style-type: none"> 地区自主防災組織・防犯活動への協力（地域全体での空き家やゴミ屋敷等への対応協議） 				継続	
活動	8. 生活支援活動	<ul style="list-style-type: none"> 生活支援システムづくり（買い物支援、通院支援、日常生活支援活動等） 	検討		実施	新規	
組織	住民主体の組織体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> 地区福祉委員の充実 見守り活動推進員の設置 事務局体制の整備と役員会の定例化 地区各種団体との連携調整 				継続	
			設置・実施				新規
							継続
							継続
財政	地区社協活動財源の確立	<ul style="list-style-type: none"> 社協会費の加入促進と特別会費等への勧誘 受益者負担意識の醸成 				継続・強化	
						継続	